

5. 21世紀と日本の役割

ヒトやモノ、情報などが国境をこえてゆききする(グローバル化)が進むなか、日本の担う役割は大きくなっています。

冷戦の終結後、地域紛争が世界各地で起こるようになりました。

国際連合は、紛争やテロが起こっている地域の平和を守るために、(PKO(国連平和維持活動))を派遣しています。



○ 日本も1992年に初めて(自衛隊)が参加しました。

日本が初めて派遣した国は(カンボジア)でした。

湾岸戦争が勃発したときに、日本も多国籍軍への協力を求められたが、憲法9条の制約により、自衛隊の海外派遣は困難だったため、130億ドルの資金協力を実施したが、国際的には評価は得られませんでした。

そのため、「国際貢献のために金だけでなく、人も出すべきだ」という声が高まり、PKO協力法が成立し、自衛隊の海外派遣が可能となりました。

余談

また、核廃絶を実現するための努力を続けていくことも大切で(非核三原則)を守ることを政府は約束しています。

(地球環境)の悪化への対応にも取り組んでいます。